

投 信 概 況 (2025 年 6 月)

2025 年 7 月

モニタリング&エバリュエーションチーム

藤原 崇幸

本稿では、ETF を除く国内籍公募追加型株式投資信託について資金動向をまとめた。図表 1 に純資産総額と純流
出入額の直近 1 年間の推移、図表 2 に当月（2025 年 6 月）の GW 大分類別資金動向、図表 3 a に GW 大分
類別の純資産総額シェア、図表 3b に当月の GW 大分類別純流出入額を示す。

なお、本稿で示す純流出入額のうち、当月分は当社の推計値、その他の月は投資信託協会の公表値を使用した。

～純流入額は新 NISA 開始(2024 年 1 月)来で最も低い水準にとどまる～

トランプ関税の動向や長期化するロシア・ウクライナ戦争、また突如として始まったイスラエル・イラン間の戦争など、国
際情勢の緊張が高まる状況にもかかわらず、国内外の株式市場は堅調に推移し、2025 年 6 月のファンド全体の純
資産総額は、前月から 5 兆 5,696 億円増加し、145 兆 8,498 億円と過去最高を記録した。一方、資金フローの
面からは投資家の慎重な投資姿勢がみられ、純流出入額は 5,165 億円の純流入と、25 カ月連続の純流入となっ
たものの、2024 年 1 月の新 NISA 開始来で最も低い水準にとどまった。

資金動向を GW 大分類別¹に見ると、「グローバル債券（フルヘッジ）」を除いて、純資産総額は前月から増加した。
最も増加額が大きかったのは「グローバル株式（ヘッジなし）」で、純資産総額は 4 兆 3,255 億円増の 80 兆 6,264
億円であった。一方、「グローバル株式（ヘッジなし）」に次いで増加率が高かった「コモディティ」（「その他」は除く）は
802 億円増の 1 兆 5,681 億円となり、2024 年 12 月以降 7 カ月連続で純資産総額が増加している。

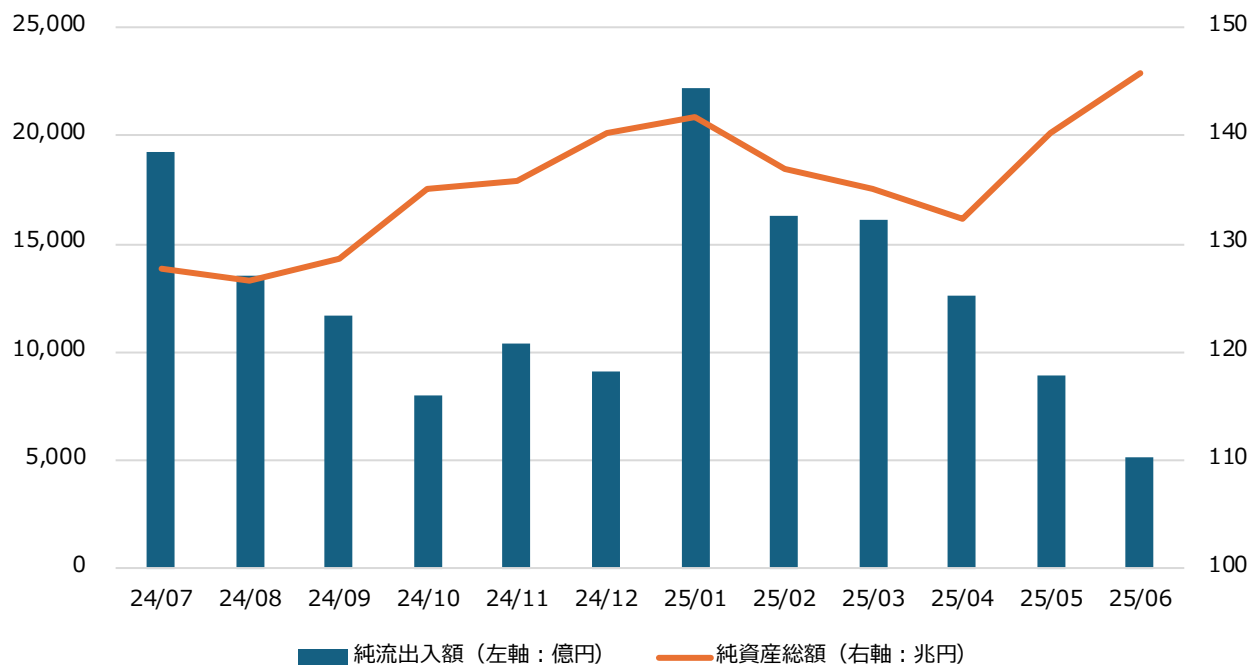
純流出入額では、「グローバル株式（ヘッジなし）」が 60 カ月連続の純流入と相対的に好調を保っているが、
2025 年 6 月は 5,527 億円の純流入にとどまり、新 NISA 開始来で最も低い水準であった。なお、インデックスファン
ドは 4,572 億円の純流入と、分類内で相対的に高水準の流入が続いている。「国内株式」は、2025 年 6 月も
1,877 億円の純流出となり、2 カ月連続して GW 大分類内で純流出額が最も大きかった。

2025 年 6 月の個別ファンドの資金流入ランキングでは、1 位は全世界株式、3 位は米国株式にそれぞれ投資をす
るインデックスファンドが引き続きランクインしている。また 4 位と 6 位は金に投資するファンドがランクイン、2 位と 5 位は
毎月分配型のファンドがランクインした。

¹ SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティングが独自に定めたファンド分類のこと。すべての国内籍追加型株式投
資信託を対象とし、目論見書の記載事項をベースに、投資対象、投資地域、運用方針、投資手法に着目して分類を行っている。

【SGIC リサーチレビュー】

図表 1 純資産総額と純流出入額の直近 1 年間の推移（月末基準）



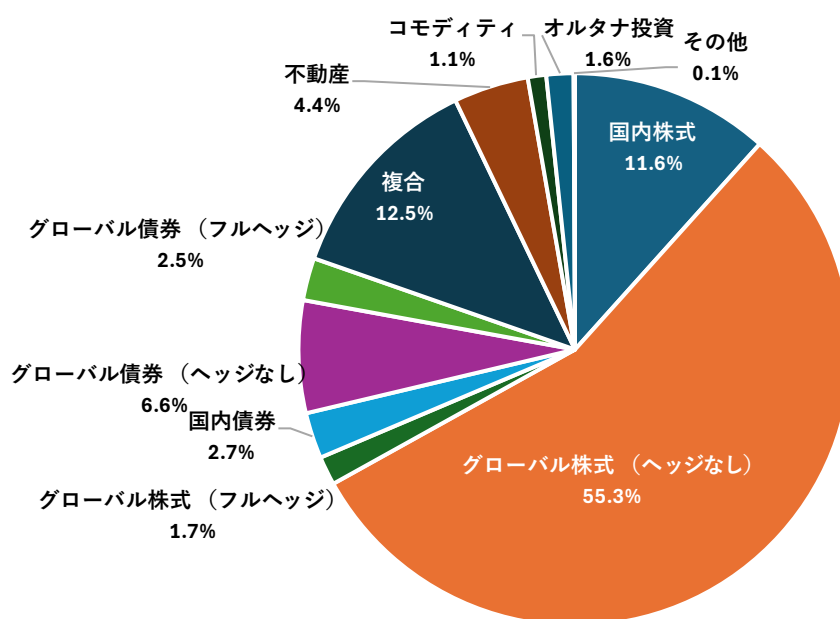
（出所）投資信託協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

図表 2 2025 年 6 月の GW 大分類別資金動向（億円）

GW大分類	純資産総額				純流出入額
	25/05末	25/06末	増減額	増減率	25/06
国内株式	166,579	169,849	3,270	1.96%	-1,877
グローバル株式（ヘッジなし）	763,009	806,264	43,255	5.67%	5,527
グローバル株式（フルヘッジ）	23,918	24,508	590	2.47%	-335
国内債券	38,826	39,183	357	0.92%	128
グローバル債券（ヘッジなし）	93,728	95,956	2,228	2.38%	154
グローバル債券（フルヘッジ）	36,844	36,232	-612	-1.66%	-80
複合	177,966	182,700	4,734	2.66%	1,092
不動産	63,420	63,856	435	0.69%	161
コモディティ	14,879	15,681	802	5.39%	854
オルタナ投資	22,546	23,100	555	2.46%	-497
その他	1,087	1,169	82	7.58%	40
合計	1,402,801	1,458,498	55,696	3.97%	5,165

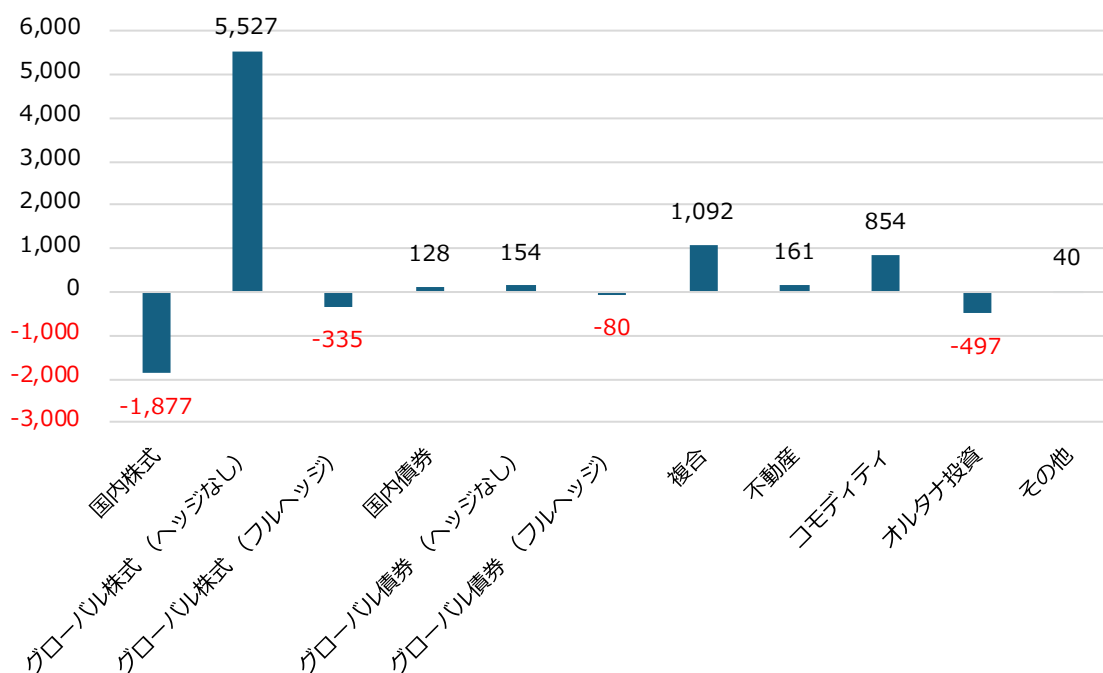
（出所）投資信託協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

図表 3a GW 大分類別の純資産総額シェア（2025 年 6 月末基準）



（出所）投資信託協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

図表 3b 2025 年 6 月の GW 大分類別純流出入額（億円）



（出所）投資信託協会よりSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング作成

Appendix

図表 I GW 大分類別の純資産総額と純流出入額の直近 1 年間の推移（月末基準、億円）



(出所) 投資信託協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

【SGIC リサーチレビュー】

図表Ⅱ 2025年6月の純流入ランキング 10

No.	ファンド名	運用会社	純資産総額 (億円)	純流出入額 (億円)	NISA	
					つみたて	成長
1	eMAXIS Slim 全世界株式（オール・カントリー）	三菱UFJアセット	63,590	1,445	○	○
2	インベスコ 世界厳選株式オープン＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）	インベスコ	22,276	1,113		
3	eMAXIS Slim 米国株式（S＆P500）	三菱UFJアセット	74,156	1,028	○	○
4	ピクテ・ゴールド（為替ヘッジなし）	ピクテ	3,442	331		○
5	フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）	フィデリティ	2,769	249		
6	三菱UFJ 純金ファンド	三菱UFJアセット	4,218	194		○
7	たわらノーロード 先進国株式	アセットOne	8,264	178	○	○
8	楽天・プラス・S＆P500インデックス・ファンド	楽天	5,816	167	○	○
9	フィデリティ・欧州割安成長株投信 Bコース（為替ヘッジなし）	フィデリティ	405	155		○
10	楽天・プラス・オールカントリー株式インデックス・ファンド	楽天	4,005	150	○	○

（出所）投資信託協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

図表Ⅲ 2025年6月の純流出ランキング 10

No.	ファンド名	運用会社	純資産総額 (億円)	純流出入額 (億円)	NISA	
					つみたて	成長
1	日経225ノーロードオープン	アセットOne	3,058	-437		○
2	楽天日本株4.3倍ブル	楽天	628	-230		
3	デジタル・トランスフォーメーション株式ファンド	日興アセット	3,148	-167		○
4	SBI 日本株4.3ブル	SBI	508	-158		
5	フィデリティ・世界割安成長株投信 Bコース（為替ヘッジなし）	フィデリティ	8,947	-124		○
6	しんきんインデックスファンド225	しんきん投信	655	-118		○
7	グローバルESGハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）	アセットOne	10,903	-114		○
8	野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資）	野村アセット	4,246	-106		○
9	グローバル・プロスペクティブ・ファンド	日興アセット	3,791	-100		○
10	eMAXIS 日経225インデックス	三菱UFJアセット	730	-97	○	○

（出所）投資信託協会より SMBC グローバル・インベストメント&コンサルティング作成

（END）

本資料について

【免責事項】本資料は情報提供を目的としてSMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング株式会社(以下「SGIC」といいます)が作成したものであり、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づき作成されていますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に示された見解や予測は、資料作成時点でのものであり、事前の通知なしに変更することがあります。本資料はSGICの著作物です。ただし、本資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属し、SGICによる当該指数等の使用について当該開発元または公表元は一切責任を負いません。詳細は<https://www.smbc-gic.co.jp>でご参照いただけます。投資に関する最終的なご判断は、お客さまご自身でしていただきますようお願い申し上げます。なお、本資料で使用したグラフおよび数値は、過去の実績であり、将来の結果を約束するものではありません。

【SGICが行う金融商品取引業に係る留意事項】SGICは投資一任業務及び投資助言業務を営んでいます。SGICが、投資一任契約に基づき投資する及び投資顧問契約に基づき助言を行う金融商品または金融派生商品は、金利・通貨の価格・金融商品市場における相場その他の指標の変動により損失が生じる恐れがあります。

変動要因としては、有価証券等の価格変動リスク、金利や金融市場の変動リスク、十分な流動性の下で取引が行えない流動性リスク、有価証券等の発行体の信用リスク等、及び外貨建て資産に投資している場合には為替変動リスクがあります。したがってお客さまの投資元本は保証されているものではなく、金融商品等の価値の下落により、投資元本を割り込むことがあります。

投資顧問契約及び投資一任契約に対する報酬(投資顧問報酬)は総契約資産額等に対して最大年率 0.880%(税込)、契約に基づき成功報酬が発生する場合があります。また、お客さまがご購入いただく金融商品において手数料や間接的に負担する費用等が発生する場合がありますが、これらについては、お客さまとの契約内容によって異なりますので、事前に表示することができません。

投資顧問契約等を締結される際には、事前に契約締結前交付書面等をよくご覧下さい。

商号等 SMBCグローバル・インベストメント&コンサルティング株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第449号
加入協会 一般社団法人日本投資顧問業協会